

社会福祉事業従事功労 厚生労働大臣表彰



保育士
高橋 幸子 さん
61歳＝小友町＝

高橋さんは、多様な保育サービスや子育て支援、地域との交流事業に注力。保育士として長年にわたり児童福祉に貢献してきたことが評価されました。高橋さんは「子ども達のことを思い仕事にあたってきました。受賞は、支えてくれた皆さんのおかげです」と感謝を述べました。

社会福祉事業関係団体功労 厚生労働大臣表彰



社会福祉法人睦会 理事
遠山 豊 さん
79歳＝遠野町＝

遠山さんは、長年にわたり市社会福祉協議会長や社会福祉法人睦会理事を歴任。地域の障がい福祉の向上や自立支援に尽力した功績が認められ、厚生労働大臣表彰を受賞しました。遠山さんは「大変栄誉なこと。これからもできる範囲で社会に貢献していきたい」と思いを語りました。

第56回全国林業経営推奨行事 農林水産大臣賞



早池峰椎茸
分収造林組合
組合長
江川 幸男 さん(68)

同組合は、県内でもトップクラスのコナラ林を造成。良質なシタケ原木を安価で安定的に生産者に供給していることが評価され、農林水産大臣賞を受賞しました。江川組合長は「大臣表彰を受けて感無量。組合員一同の励みになります」と受賞の喜びを語りました。

各種表彰【敬称略・各部門最優秀賞のみ】

★平成29年度市内小中学校環境に関する標語等コンクール

【標語】▷小学校低学年の部 太田歩夢(上郷2) ▷小学校高学年の部 田代光(上郷5) ▷中学校 菊池美帆(遠野東3)

【ポスター】▷小学校低学年の部 佐藤夕維(小友2) ▷小学

校高学年の部 菊池優花(遠野5) ▷中学校 千葉大誠(遠野東3)

★平成29年度環境フロンティア遠野写真コンテスト
最優秀賞▷菊池英機(小友町)

遠野緑峰高校写真部 5年連続全国へ!

遠野緑峰高校の写真部(小原梢部長、部員30人)が大活躍しています。県内の高校生がフィルム写真の腕を競う「平成29年度高文連写真専門部スライドフォトコンテスト」では、総数159点(14校)の中から、14名(15点)が入賞。そのうち4点が特賞を受賞し、2枠の全国推薦を独占する快挙を成し遂げました。全国推薦は5年連続です。全国を決めたのは、菅原聖君(2年、写真左から11人目)の「オーバーヒート」(1)と、瀬川陸人君(1年、同9人目)の「笑顔の玉手箱」(2)。両作品は、本年8月に長野県で開催される全国高総文祭に県代表として出展されます。また、県歯科医師会が主催する「第16回イー歯トープ笑顔の写真コンテスト」では、太田菜月さん(3年、右から2番目)の「のんべえの夏休み」(3)が、学生部門の最高賞「はにいい賞」を受賞しています。

どの作品も、確かな技術力があり、高校生のみずみずしい感性にあふれる作品として高く評価されました。同高のさらなる活躍に期待しましょう。

【お知らせ】遠野緑峰高写真部の特別展

期間▷2月26日(月)～3月15日(木) 場所▷遠野風の丘市民ギャラリー



11月29日 遠野長寿の郷でお祝い会

附馬牛町の野浦多き志さん100歳

100歳を祝う会は同所で開かれ、家族や施設職員らが祝福しました。本田市長が記念品と花束を手渡すと、野浦さんは「ありがとうございます」と感謝しました。野浦さんは



歌に合わせて手拍子する野浦さん(右)

大正6年に東京都で生まれ、結婚後2男1女を育て上げました。平成25年に同町へ移住。現在は、同所で穏やかに過ごしています。

12月20日 やまゆりの里でお祝い会

遠野町の小松正吉さん100歳

100歳を祝う会が同所で開かれ、家族や施設職員らがお祝いしました。飛内雅之副市長が記念品と花束を手渡すと、小松さんは笑顔で受け取りました。小松さんは、小友



家族らに囲まれ笑顔の小松さん前列中央

町出身。25歳で結婚し2男1女を育て上げました。90代までシルバー人材センターで働き、現在はやまゆりの里で元気に過ごしています。

11月22日 「遠野領内図」受領式

貴重な大地図を市に寄贈

本市出身の及川康さん(93歳)＝盛岡市在住＝は、江戸時代の遠野を描いた「遠野領内図」を市立博物館に寄贈しました。寄贈されたのは、縦3.05米、横3.55米の大地図で、当時の屋号や道路、今では忘れられた地名などが記載されています。及川さんは「ふるさとである遠野に残すべき地図だと思い寄贈しました。未永く保存してほしいです」と願いを込めました。

特別公開 遠野領内図

◆日時 1月12日(金)～21日(日) 9時～17時

◆場所 市立博物館企画展示室

◆ギャラリートーク 領内図の見方を説明します。 1月12・13・16・19日(1日2回) 10時半～・13時半～

展示期間中、この広報を持参の方は無料でご覧いただけます。

確認印

11月11日 マスターズ甲子園2017

憧れの聖地で初試合!

同大会は、阪神甲子園球場で開催。遠野高校を含む県内9校の野球部OB会で結成されたチームが、初出場しました。遠野高校野球部OB会の佐々木智会長は「憧れの聖地



甲子園球場に堂々と入場するOB会メンバー

で投げることができて幸せでした。現役の高校生が甲子園出場できるよう、OB会としてバックアップしていきたい」と思いを語りました。

12月14日 ふれあいホーム上郷で長寿を祝う

上郷町の伊藤リヨさん100歳

伊藤さんの100歳を祝う会は同所で開かれ、家族や施設職員らが長寿を祝いました。飛内雅之副市長が記念品と花束を手渡すと「ありがとうございます」と笑顔で応えました。



くすだま割りで笑顔を見せる伊藤さん

伊藤さんは同町出身。結婚後は縫製で家計を助けながら2男2女を育て上げました。現在は孫、ひ孫にも恵まれ、自宅で元気に過ごしています。



1

1_広げられた遠野領内図。距離を示す一里塚も記載されています 2_遠野領内図を寄贈した及川さん(右)



2